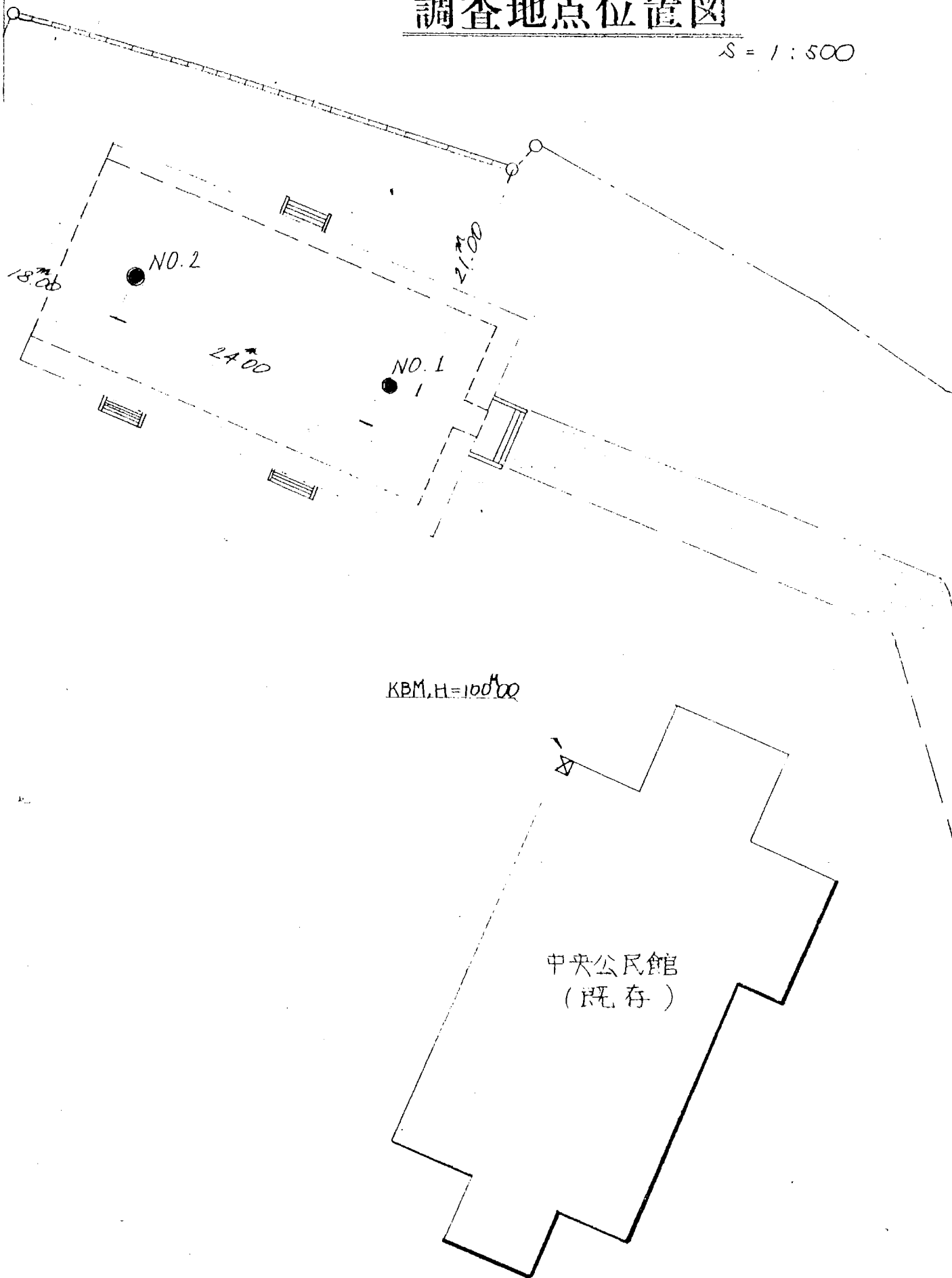


調査地点位置図

S = 1 : 500



地質柱状図

調査名 真室川町民小体育館新築工事地質調査 ボーリング No. 1 地点
 調査地点 最上郡真室川町大字新町 標高 100.138 m
 調査年月日 昭和 年 月 日 孔内水位 -1.80 m

標高 m	深度 m	層厚 m	柱状 図	色調	地質 名	観 察	相 対 稠 度	相 対 密 度	標準貫入試験										試料 採取		
									深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値 コア採取率() %						採取 深度 m	
											10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		
1	0.30	0.30		暗茶灰色	表土	砂混り砂質シルト		緩	1.15	4/30	1	1	2								
2	1.80	1.50		暗灰色	シル質細砂	砂の粒子不均一 全般的に腐植物混入		極密	1.15	50/30	15	15	20								
3								密	1.15	33/30	11	11	11								
4								密	1.15	30/30	6	12	12								
5								極密	1.15	50/30	50	18									
6						礫は、亜円礫が主体 礫径φ=20mm~30mm 最大100mm程度			1.15	50/30											
7	2.40	5.60		茶灰色	シル質細砂				1.15	50/30											
8				茶灰色					1.15	44/30	12	13	19								
9						砂の粒子不均一 水分99%程、多い			1.15	50/30	14	16	20								
10	10.20	3.00		炭青灰色	中砂				1.15	50/30	24	16	16								
11									10.70												
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					

備考

(注) 1 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめしたものである。

(注) 2 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- 2 貫入試験機による試料
- ◎-3 コア試料

新和調査設計事務所

地質柱状図

調査名 真室川町民小体育館新築工事地盤調査 ポーリング No. 2 地点
 調査地点 最上郡真室川町大字新所 標高 100.37 m
 調査年月日 昭和 年 月 日 - 月 日 孔内水位 - 1.80 m

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状 図	色調	地質 名	観 察	相 対 稠 度	相 対 密 度	標準貫入試験										試料 採取	
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値 コア採取率() %					採取 深度 m	
											10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		
1		0.30	0.30		黄灰色	土	礫混り砂質シルト ・粒子不均一 ・シルト混入		中	1.15	23/30	6	8	9							
2		1.20	0.90		暗灰色		礫混り細砂 ・所に礫を認め			1.45	50/0										
3										2.00	50/0										
4										3.15	50/10	50									
5							・礫は並円礫が主体 ・粒径φ=20~30% ・最大500%程度			3.25	50/11	15	5	1							
6		5.80	3.80		黄灰色	土	礫混り砂			4.15	50/0										
7										4.76	50/0										
8										5.00	50/0										
9										6.15	50/30	11	15	24							
10										6.45	50/21	15	30	51							
11										7.36	50/16	30	6								
12							・砂の粒子不均一 ・水を77%持っている ・10.00"付近で色調が ・淡青灰色になる			8.15	50/17	28	17								
13										8.31	50/22	40	10	12							
14										9.32	50/22	40	10	12							
15										10.15	50/22	40	10	12							
16										10.37	50/22	40	10	12							
17																					
18																					
19																					
20																					

備考

(注) 1. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれしめたものである。

(注) 2. 試料採取方法の記号(記号の右の数字は試料番号)

- 1 乱さない試料
- 2 貫入試験機による試料
- ◎-3 コア試料

新和調査設計事務所